

サポート情報記事

List Filter Online と組み込みの [リスト] Web パーツ の違い



免責事項

本免責事項の適用上、次のとおり定義します。

- **会社** (本免責事項では「当社」と表記します) とは、**Vitextra SIA (Matīsa iela 61-25, Rīga, LV-1009, Latvia)** を指します。
- **本ドキュメント**とは、ナレッジベースの記事を指します。
- **お客様**とは、本ドキュメントにアクセスする個人、または該当する場合は、その個人が本ドキュメントにアクセスまたは使用する際に代理となっている会社その他の法人を指します。
- **本 Web サイト**とは、<https://vitextra.com> からアクセスできる **Vitextra** を指します。

免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、一般的な情報提供のみを目的としています。

当社は、本ドキュメントの内容における誤りや脱漏について、一切責任を負いません。

いかなる場合も、契約上の訴訟、過失、その他の不法行為上の訴訟であるかを問わず、本ドキュメントの内容の使用に起因または関連して生じる、特別損害、直接損害、間接損害、結果的損害、付随的損害、またはその他一切の損害について、当社は責任を負いません。当社は、事前の通知なく、いつでも本ドキュメントの内容に追加、削除、または変更を行う権利を留保します。

誤りおよび脱漏に関する免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、関心のある事項に関する一般的な指針を示すことのみを目的としています。そのため、本ドキュメントの内容を最新かつ正確に保つために当社があらゆる予防措置を講じている場合でも、誤りが生じる可能性があります。また、法律、規則、規制は変化するため、本ドキュメントに記載されている情報に遅れ、脱漏、または不正確な点が含まれる場合があります。

当社は、誤りや脱漏、またはこの情報の使用によって得られた結果について、責任を負いません。

フェアユースに関する免責事項

当社は、著作権者から明示的な許可を得ていない著作物を使用する場合があります。当社は、批評、論評、ニュース報道、教育、学術研究、または調査の目的で、そのような資料を提供しています。

当社は、これが、米国著作権法第 107 条に規定されている、当該著作物の「フェアユース」にあたると考えています。

お客様が、フェアユースの範囲を超えて、ご自身の目的で本ドキュメントの著作物を使用することを希望される場合は、著作権者から許可を得る必要があります。

「自己責任での使用」に関する免責事項

本ドキュメントのすべての情報は、完全性、正確性、適時性、またはこの情報の使用によって得られる結果について何ら保証することなく、また、性能、商品性、特定目的への適合性に関する保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示を問わずいかなる種類の保証もなく、「現状のまま」提供されます。

当社は、本ドキュメントに記載されている情報に依拠して行われた判断や措置、または結果的損害、特別損害、もしくはこれらに類する損害について、たとえそのような損害の可能性について知らされていた場合でも、お客様またはその他の者に対して責任を負いません。

お問い合わせ

本免責事項についてご不明な点がある場合は、メール (support@vitextra.com) でお問い合わせください。

目次

概要	4
組み込みの	4
List Filter Online の概要	5
並べて比較	6
組み込みの Web パーツで十分な場合	9
List Filter Online のほうが適している場合	9
併用する	10
知っておくと便利なこと	11

概要

モダン SharePoint ページでは、組み込みの **リスト] Web** パーツと **ドキュメント ライブラリ] Web** パーツを使ってリストやライブラリを表示できます。これらは無料で、リストとビューを選ぶ以外の設定は不要であり、多くのページにはまさに適切な選択です。では、別の **Web** パーツを使う価値があるのはどのような場合でしょうか。

この記事では、組み込みの **Web** パーツと **Vitextra List Filter Online** を並べて比較します。どちらも **SharePoint REST API** を通じて同じリストとライブラリを読み取り、同じアイテム権限に従います。違いは、ユーザーがどのようにデータを見つけるか (フィルター ウィンドウ、定義済みクエリ、ページング)、ビューのどれだけをリストの設定ではなくページ上で構成できるか、そして大きなリストで何が起きるかにあります。この比較は、組み込みの **Web** パーツで十分な場合、**List Filter Online** のほうが適している場合、そして両者を同じページで併用する方法を判断するのに役立ちます。

メモ

Microsoft はモダン リストのエクスペリエンスを定期的に更新しています。組み込みの **Web** パーツに関する記述は、**2026** 年時点で **Microsoft** のドキュメントに記載され、**Microsoft Tech Community** で報告されている動作を反映しています。最新の詳細は **Microsoft** の現在のドキュメントで確認してください。

組み込みの

リスト] Web パーツ (およびその対となる **ドキュメント ライブラリ] Web** パーツ) は、**現在のサイト**にあるリストの**既存のビュー**をページに埋め込みます。ページ編集者はリストとビューを選び、**コマンド バー**と **すべて表示]** リンクを表示するかどうかを決め、**Web** パーツのサイズを選択します。それ以外のすべて – 表示する列、アイテムの並べ替えとグループ化、アイテム数の上限、ビューのフィルター – は、ページ上ではなく**リストのビュー設定**で定義されます。

ユーザーは、リストそのものと同じ方法で埋め込まれたビューを操作します。列見出しのメニューで並べ替えとフィルターを行い、**フィルター]** ウィンドウで

ビューに存在する値によって結果を絞り込み、列の書式設定 **JSON** が描画されます。**Web** パーツは、動的フィルター処理 (一方のリストでアイテムを選択すると、もう一方がフィルターされる) のためにページ上の別の [リスト] **Web** パーツに接続でき、[リストのプロパティ] **Web** パーツにも接続できます。

組み込みの **Web** パーツが提供しないのは、ページ上に存在するフィルターです。ページ レベルの定義済み条件はなく、ウィンドウ以外のフィルター コントロールもなく、アドレスを通じてフィルター済みの状態でページを開く方法もありません。

List Filter Online の概要

List Filter Online は、独自のフィルター ウィンドウ、定義済みフィルターのための **Query Builder**、列の構成ツール、サーバー側のページング、集計付きのグループ化、**Excel** エクスポートを備えてリストまたはライブラリを表示する **Web** パーツです。これらはすべて、リストの設定に触れることなく、ページ編集者が **Web** パーツのプロパティ ウィンドウで構成します。

The screenshot displays the List Filter Online interface. At the top, there are tabs for '新規' (New) and 'エクスポート' (Export). Below these are filter controls for '部署' (Department), 'ステータス' (Status), and '所有者' (Owner). There are also date range selectors for '更新日時' (Update Date) with 'から' (From) and 'まで' (Until) buttons. Below the filters are buttons for 'フィルターの適用' (Apply Filter) and 'フィルターのクリア' (Clear Filter). The main area shows a table with the following columns: '名前' (Name), '部署' (Department), 'ステータス' (Status), '所有者' (Owner), '金額' (Amount), and '更新日時' (Update Date). The table is filtered to show '完了' (Completed) items. The table content is as follows:

名前	部署	ステータス	所有者	金額	更新日時
完了 (6)					
キックオフ資料.pptx	開発	完了	Lee Gu	¥0.00	2026/10/13 01:28
オフィス賃貸借契約書.docx	経理	完了	Megan Bowen	¥3,600,000.00	2026/10/13 01:28
Proseware 保守契約書.docx	開発	完了	Nestor Wilke	¥720,000.00	2026/10/13 01:29
第3 四半期 売上レポート.xlsx	営業	完了	Miriam Graham	¥0.00	2026/10/13 01:29
2025 年度 年次報告書.docx	経理	完了	Megan Bowen	¥0.00	2026/10/13 01:29
従業員アンケート結果.xlsx	人事	完了	Johanna Lorenz	¥0.00	2026/10/13 01:29
却下 (1)					
Adventure Works 向け提案書.do...	営業	却下	Isaiah Langer	¥2,200,000.00	2026/10/13 01:29
承認済み (3)					
Contoso 業務委託契約書.docx	営業	承認済み	Miriam Graham	¥1,250,000.00	2026/10/13 01:28
合計				¥18,630,000.00	

At the bottom, there is a pagination bar showing '1 - 8' and 'ページ 1'.

ページ上の List Filter Online: フィルター ウィンドウ、集計付きのグループ化された結果、ページャー

Web パーツはリスト ビューを再利用する代わりに、3 つのソース – **Query Builder**

の定義済みフィルター、ユーザーが選択したフィルター、並べ替え・グループ化・ページングの設定 – から独自の **CAML クエリ**を組み立てます。クエリはサーバー側で実行され、一度に **1** ページ分のアイテムを返します。

並べて比較

	組み込みの	Vitextra List Filter Online
表示されるもの	既存のリスト ビュー。 列、並べ替え、グループ化、フィルターはビューの設定に従う	列、見出し、書式、並べ替え、グループ化、フィルターを Web パーツで構成。既存のビューは使用しない
ソース リスト	現在のサイトのリストとライブラリのみ	ユーザーがアクセスできるテナント内の任意のサイト コレクションまたはサイト。 Web パーツごとに 1 つのリストまたはライブラリ
定義済みフィルター	ビューのフィルター： AND/OR で最大 10 条件、入れ子のグループなし。動的な値は [Me] と [Today] ± 日数	Query Builder: 最大 10 レベルまで入れ子にできる AND/OR グループの条件。動的条件 <i>現在のユーザーである、今日、過去/次のX日間、週間、か月、年</i> 。ユーザーは解除できない (KB10320)
ユーザー フィルター	列見出しのメニューと、ビューに存在する値を一覧表示する [フィルター] ウィンドウ	10 種類を超えるコントロール (テキスト、ドロップダウン、コンボボックス、ユーザー選択、用語の選択、日付、日付範囲、数値、はい/いいえなど) を備えた構成

	組み込みの	Vitextra List Filter Online
		可能なフィルター ウィンドウ。各列に適したコントロールを割り当て可能。コントロール間の連動はオプション (KB10255 、 KB10256)
ページ アドレスからのフィルター	ページ上の Web パーツではサポートされない	フィルターへのリンクを コピー] で、フィルターが適用された状態でページを開くアドレスを生成。最後のフィルターをユーザーごとに記憶可能 (KB10253)
ネイティブ リストからの起動	—	ネイティブ リストのコマンド バーにある Open in List Filter コマンドが、選択したアイテムを Web パーツのあるページに渡す (KB10254)
ページング	バッチ単位の連続スクロール。ビューのアイテム数の上限はページとしては適用されない	構成可能なページ サイズ、現在のページ番号、 最初 / 前へ / 次へ のナビゲーションを備えたサーバー側ページング
列	ビューのとおり	Web パーツで選択して順序を設定。列ごとに見出し、書式、サイズ変更 / 並べ替え / フィルター / アイテムへのリンクの可否 (KB10258)
列の書式設定 JSON	はい	はい — リストの書式設定

	組み込みの	Vitextra List Filter Online
		が適用される。サポートされない構文は既定の描画にフォールバック (KB10259)
グループ化と集計	ビューのとおり (最大 2 レベル、ビューごとの集計)	最大 2 レベル、個数、合計、平均、最小、最大などの関数をページ上で構成 (KB10260)
フォルダー	ビューのフォルダー ナビゲーション	階層リンク付きのフォルダー ナビゲーション、フォルダーなしのフラット ビュー、またはファイルとフォルダーを同じ階層に表示。フォルダーの色分け (KB10261)
Excel エクスポート	リストの エクスポート コマンドでビューをエクスポート	選択したアイテム、現在のページ、またはフィルター済みのすべてのアイテム – 適用中のフィルターと構成済みの列を反映
大きなリスト (5,000 アイテム超)	ビューのしきい値が適用され、インデックスのないフィルターは実行時に失敗する	同じしきい値が適用されるが、構成ツールがインデックスのないフィルター列について警告し、その場でインデックスを作成 (KB10257)
他の Web パーツへの接続	[リスト] Web パーツ間および [リストのプロパティ] Web パーツとの動的フィルター処理	サポートされない

	組み込みの	Vitextra List Filter Online
折りたたまれたグループ	はい	未対応
権限	リストのアイテム権限	リストのアイテム権限。 SharePoint REST API のみ を使用し、Microsoft Graph の同意は不要
ブランド	Microsoft 365 の外観	サイトとセクションの テーマに従う
コスト	Microsoft 365 に含まれる	無料試用版付きの別製品

組み込みの Web パーツで十分な場合

次の場合は、組み込みの Web パーツのままで問題ありません。

- リストが小規模または中規模で、既存のビューがページに必要なものをすでに表示している。
- 利用者がリストをよく知っていて、列見出しのメニューと [フィルター] ウィンドウの操作に慣れている。
- ページ上の **2 つの Web パーツ間の動的フィルター処理**が必要 – これは組み込みの Web パーツにはあり、List Filter Online にはない機能です。
- テナントにアプリを追加せず、Microsoft 365 が提供する範囲内に厳密にとどめる必要がある。

このような場合、リストの設定でビューをもう **1 つ** 作成するのが最も低コストな解決策であり、組み込みの Web パーツはそれを忠実に表示します。

List Filter Online のほうが適している場合

リストではなくページがエクスペリエンスを決めるべき場合は、List Filter Online を選んでください。

- フィルターがページの一部である。 「自分の契約」「今四半期」「承認待ち」といったページには、ハードコードされた日付ではなく動的条件で組み立てられ、ユーザーが解除できない定義済みクエリが必要です。

- ユーザーに本格的なフィルター コントロールが必要である。 所有者にはユーザー選択、署名日には日付範囲、カテゴリには用語の選択を使うほうが、数百の値が並ぶ見出しメニューよりも速く、誤りも少なくなります。
- リストが別のサイトにある。 ハブ ページや部署のページで、別のサイト コレクションのライブラリのデータを表示する。
- リストが大きい。 サーバー側ページングとインデックス警告により、50,000 アイテムのライブラリもページ上で実用的に扱えます。
- フィルターを共有する必要がある。 フィルターが適用された状態でページを開くリンクは、チャットで送信したり、[クイック リンク] Web パーツに配置したりできます。
- ページ独自の列と集計が必要である。 ページごとにビューを作成して保守する必要がありません。

警告

List Filter Online は既存のリスト ビューを使用せず、他の Web パーツに接続することもできません。そのどちらかがページに不可欠な場合は、ページのその部分には組み込みの Web パーツを使用してください。

併用する

2 つの Web パーツは排他的ではありません。よくあるパターンは次のとおりです。

- チーム ページの上部に[ドキュメント ライブラリ] Web パーツを置き、既定のビューで素早いアップロードと日常の作業に使う。
- その下、または別の「ドキュメントを探す」ページに List Filter Online Web パーツを置き、フィルター ウィンドウ、定義済みフィルター、エクスポートを用意して、数千件の中から特定のアイテムを見つける必要がある人に使ってもらう。

Open in List Filter コマンドが 2 つをつなぎます。ネイティブ リストから作業を始めたユーザーがアイテムを選択し、より豊富なフィルター機能を持つページで作業を続けられます。



知っておくと便利なこと

- どちらの **Web** パーツも**現在のユーザー**としてデータを読み取ります。ユーザーがリストで開けないアイテムは、どちらにも表示されません。
- **List Filter Online** がデータを表示するには、**サイト、リストまたはライブラリ、列の 3 つ**の設定が必要です。それ以外はすべてオプションです。
- **5,000** アイテムのビューしきい値は **SharePoint Online** の特性であり、どちらの **Web** パーツにも適用されます。違いはそれを知るタイミングです。組み込みの **Web** パーツでは実行時に、**List Filter Online** ではフィルターの構成中に分かります。
- **List Filter Online** が送信する正確なクエリを確認するには、プロパティ ウィンドウで**開発者モード**をオンにして **CAMLクエリ** コマンドを使用します。フィルターが期待どおりの結果を返さないときに役立ちます。

ヒント

List Filter Online を試すには、**KB10251. List Filter Online** をインストールしてページに追加する方法 の説明に従って **AppSource** からインストールし、次に **KB10201. List Filter Online Web** パーツの構成 の手順を実行してください。ソリューションの概要は **KB10250. List Filter Online: ソリューションの概要** にあります。